ケアマネ通信おびひろ

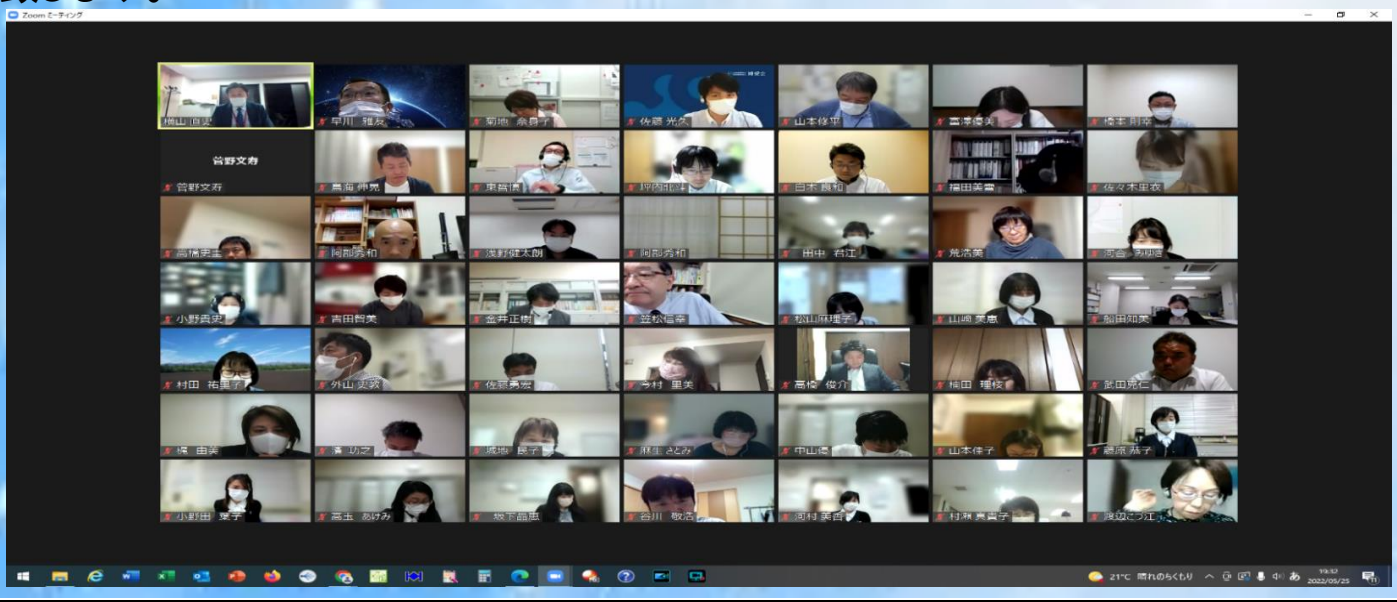
第 68 号（令和4年8月15日発行）

目次

1、令和4年度　定期総会報告
2、研修報告（ケアマネ研修Ⅰを受講して）
3、令和4年度　第1回学習会 開催報告
4、ケアマネの輪
5、いやしのオフタイム
6、お知らせ
7、その他（審査会委員募集・事務局からのお願い）

令和4年度　定期総会（Zoom開催）

令和4年5月25日に令和4年度の定期総会を開催致しました。
事務局より推薦された「居宅介護支援事業所はるか」の山本修平さんに議長を務めていただき、オンライン出席者 58名、委任状による出席者 74名の合計132名で、令和4年5月25日時点での当協議会会員数（163名）の半数以上の出席を確認し、総会は成立。報告事項・審議事項ともに賛成多数で全て承認されました。「はるか」の山本さん、議長という大役、本当にお疲れ様でした。
今年度も、会員の皆様のご理解とご協力を頂きながら、当会の企画運営をスムーズに進めていけたらと考えておりますので、お力添えのほどよろしくお願い致します。



令和4年度　一般社団法人　北海道介護支援専門員協会　研修会
『 ケアマネ研修Ⅰ（オンライン研修）を受講して 』

居宅介護支援事業所　向日葵　　青野　紘子

超高齢社会となって久しいが、先輩ケアマネジャーに同行させていただき日々訪問をする中で、この狭い十勝管内にも介護サービスを必要としている人たちがたくさんいて、たとえ同じ疾患であっても同じ年齢であっても、多様性や個別性があることを体感していた。高齢者の一般的特徴から考える基本ケアや疾患別ケアの項目一覧を今後のアセスメントやモニタリングに活かしていきたい一方で、それでは多様性や個別性のあるケアプラン作成、利用者との関わりをどうすれば良いか。今回の研修を受講してそのヒントを得ることができた。

研修の中で使った脳梗塞後の男性の事例について、これまでの研修や実務で学んだことから事例男性の困りごとやそれに対するサービスが頭に浮かんできたが、「最低限生活はできるが本人のやる気や生活にコミットしていない」との講師の言葉が印象的だった。その人にコミットしてどのようにサービス、ケアプランにつなげるかということが次のステップである。ICFを用いて健康状態、生活機能、背景因子を整理し、23のアセスメント項目を押さえることは先の研修で学習済みだが、その中でも特に基本情報が重要であること、そしてICFの「参加」からもひも解き、それを制約している現在のADLはどうか、身体構造は、環境因子は、というように、つながりを関連付けていく考え方を学ぶことができた。歩行が不安定だから歩行器や手すりを用意する、ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝの提供を行うなど、今起こっている現象にサービスをあてることはもちろんその人の生活を支援するために必要なことだが、その人の望む生活とはどういうものかを理解すると本人らしさが組み込まれたケアプラン、関わりになるのだということに気づけた。この研修での気づきや学びを実務に活かしていきたいです。

令和4年度　第1回学習会「事例検討会」（Zoom開催）
～ サービスや支援に結びつかない様々な課題を抱える事例 ～ に参加して

ケア・コンシェルジュ シルバーウィング　千原　祐加

今回、学習会に参加させて頂きましたが、すごく勉強になる学習会でした。事例の利用者様は緊急時に対応してくれる家族がいない方であり、すごく難しい利用者様だなと思いました。段々と身寄りのいない方が増えてケアマネの負担が増えてくるのではないかと思いました。支援経過を見させて頂いているとすごく細かく、ご本人の事を見られているんだなと思いました。ご本人の中では色々と不自由さを感じながらも生活が出来ているので、支援やサービスを必要としていないのではないかと感じました。グループワークの中や各グループの発表の中でも、サービスに繋げたいという気持ちが出ている事がもしかすると利用者様にもわかってしまい利用に繋がらない部分もあるかと思うので、一度サービス提案ではなく、利用者様の本音などのお話をしてみてはどうかとの話があり、すごくハッとさせられました。私自身もサービスを考えてしまう事がありますが、ご本人が今必要としているものやどう考えていらっしゃるかを考える事が必要なのだと思いました。これからは学習会で学んだ事を活かしてケアマネの仕事を行っていきたいと思いました。ありがとうございました。

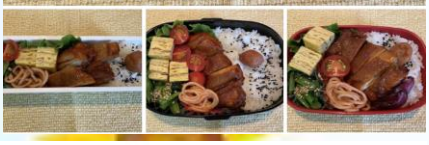
～ケアマネの輪～

　お久しぶりです。令和４年４月より『指定居宅介護支援事業所ふぁーすと』で勤務している笹島大輔です。雪の多い岩見沢から十勝に移り住んで5年になります。札幌、岩見沢などで特養、老健等にて介護、ケアマネの勤務を行ってきました。以前にもケアマネ連協に入会していたことがありましたが、今回の『ふぁーすと』での勤務を機に再入会致しました。今年の3月までは帯広市外で勤務していたため、４月から仕事で関わる皆様とは久々にお会いする方もおり懐かしく感じています。

　私はケアマネジャーの資格を取得してから、今年で20年になります。他にも主任ケアマネ、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、相談支援専門員、大型自動車二種免許を取得しています。学歴についても、社会に出てから、何度も東京等にスクーリングに通って通信課程を学び、4年制の大学を卒業しています。『居宅ふぁーすと』はケアマネ10名勤務している事業所で、皆多くの利用者を担当していますが、私も例外ではなく、前任ケアマネの担当分の大半と、新規の利用者も担当し、時間に追われながらいつも忙しく働いています。

　私は施設ケアマネの経験が長く、居宅ケアマネはほぼ経験がなく、毎日のように今まで経験したことのない問題にぶつかっている状態ですが、『ふぁーすと』は各ケアマネの担当利用者の情報を皆で共有して意見交換を行いながら、一人で悩むことなく、日々のケアマネ業務を行う事が出来る事業所です。これからも利用者や家族にとって、ケアマネジャーが存在することの意味を考え、やりがいを持ちながら、日々様々なことを学び、ケアマネ業務を努めて参ります。

～いやしのオフタイム～



ビールがうまい🍺
#居酒屋メシ

　こんにちは～。居宅「向日葵」の山本です。今年より連協の総務部役員となりました。至らない点が多々あると思いますが、今後ともよろしくお願い致します。
私の癒やしタイムについてご紹介したいと思います。
『飯炊き』『晩酌』『ファイターズ応援』です。
基本、料理全般好きで食べることも好きです（麦酒も・・・）
JKとDKのお弁当つくり日々奮闘。つまみも作るの好きです。

『ファイターズの応援』
元々ソフトボール部員で野球は大好き。もちろん日本ハム応援しています。オシの選手は伊藤大海投手！追いロジンを現地で見てみたいです。
８月２４日のファイターズ帯広もチケット購入済！開催楽しみにしています。

☆おしらせ☆

■ 研修部より

令和4年度 第1回研修会「テーマ調整中✨」

日時　　令和4年10月22日(土) 14:00 ～ 15:30

開催方法　Zoom（WEB形式）

講師　　社会福祉法人 札幌明啓院　特別養護老人ホーム フローラルさつなえ
　　施設長　髙谷　敦生(たかや　あつお)氏

■ 総務部より

令和4年度 意見交換会「コロナ禍、みんなどうしてる？」

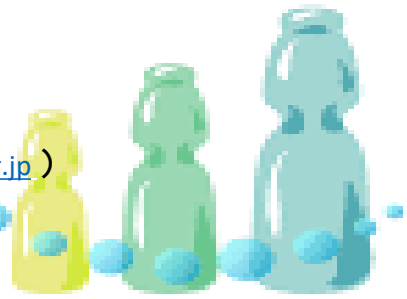
※ 気軽な交流会です。ざっくばらんにお話しませんか～？？

日時　　令和4年8月24日(水) 18:30 ～ 19:40

開催方法　Zoom（WEB形式）

申込　　総務部長:阿部（居宅ふるさと: furusato-kyotaku@amail.plala.or.jp ）

皆様、お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。



帯広市介護認定審査会委員の募集

帯広市介護支援専門員連絡協議会では、帯広市の「介護認定審査委員」を募集しています。
認定審査の仕組みなど大変勉強になると思います。自薦・他薦は問いませんので、ぜひやってみたい方は事務局までお問い合わせください（応募者多数の場合は調整します）。

要件
- ■ 本会会員であること
- ■ 本会を代表して審査会委員を担えること
- ■ 所属事業所から許可が得られること（報酬がありますので）
- ■ おおむね3か月以上担当できること（場合により継続あり）

事務局　早川・金井

【事務局からのお願い】

★連絡先や勤務先が変わったり、名字が変更になった場合、ホームページにある「入退会・変更届出書」の書式を活用し、速やかに提出ください。

★会員への情報配信は可能な限りメールでの配信をお願いいたします。メールアドレスの登録についてもご協力をお願いします。

★新規入会は随時受け付けています。「入退会・変更届け出書」はホームページから入手できますので、詳細については事務局までご連絡ください。

http://keamane.yokochou.com/

事務局 ： 早川・金井

【編集後記】

新型コロナウィルスの第7波が十勝にも多大なる影響を及ぼし、連日3桁の陽性者数が確認されていますね・・・　いつになったら終わるのやら・・・
「福祉施設でのクラスター」なんて聞くと、私自身、胸が締め付けられるような想いです。
皆様におかれましては、日々感染対策を講じ、ご自身が罹患されないよう細心の注意を払いながら勤務されていることと思います。本当にお疲れ様でございます。
どうか皆様、お体ご自愛頂き、コロナの罹患なくケアマネ業務に邁進できることを願っております。

総務部 橋本（あんじゅ音更）